京城日報

（朝夕刊合せて十四頁）
發行所　京城太平通一丁目　京城日報社　編輯人　印刷人　小川三之介

協商國の關係が再び强固になる
と佛紙、市門委員任命を喜ぶ

【巴里一日發電】巴里諸新聞は聯合國賠償委員會が獨逸監視委員任命に關し聯合一致の決議を爲せる事に對し多大の滿足の意を表し聯合國間の關係は再び强固になつたと喜んで居るアウグル紙は曰くタンジウの問題モヤュ事件に對し近く協定なるべき見込がある計りでなくペリイ氏の協調的態度は殊に多とせねばならぬと同意見の相違を來せる樣な問題は之を行はない默契があるのでルール地方よりの賠償取立問題は賠償委員會で討議に上らなかつたとの反感的報導は注目に値する

伊露協定實施
同時に伊ウクライナ協定も

【羅馬一日發電】伊太利下院は千九百廿一年伊太利とウクライナ並に伊太利と露西亞との間に締結された豫備協約を實施する法令を通知した

對日經濟斷交決議
支那人誤殺事件に憤慨して

【奉天一日發電】日本震災當時の支那人誤殺事件の追悼會を催し來奉天千餘に上つた外國人の入場を許さず激烈なる演說と宣傳ビラを撒き對日經濟斷交日貨排斥の決議をなし支那民族解放を絶叫した

園公の斡旋を望む
善後の政局收拾策

【東京電話】山本首相は一日西園寺公八郎氏の來訪を求め午餐を共にした後人を遠ざけて約二時間に亙る會談をなした結果八郎氏は二日興津に園公を訪問した右に關し探聞する所に依れば過般來帝國議會の紛糾等より臨時議會に於て政局の前途漸く不安なるより山本首相は此の際西園寺公を煩はして政友會の諒解を求め成るべく圓滿に政局を收拾せんとするもの、如く政局の紛糾漸く暗に園公の斡旋を望んでゐるものと傳へらる

政府は諸議案の審議未了を虞る
臨時議會は餘りに短時日

議會の切迫　臨時議會の召集も目睫に迫り政府も之が準備並に對策に忙殺されつゝあり就中難關と目さるゝ復興院計畫は議論沸騰を豫期せられ衆議院に於ける各派領袖の意見は當然議會の紛擾を豫感し議會に延長說を稱ふるは殆ど確定の事實となつて來たが之に加へて問題は臨時議會の開期十日間に於て能く此の重要案件を審了し得るや否や即ち十日召集十一日開院式擧行せらるゝ豫定にて、開院式より起算する原則によるも審議期間は正味九日間であるが内日曜あるを以て僅々八日間となり若し假に日曜も審議を繼續するものとしても九日に過ぎぬ政府の豫定を以てすれば兎も角も組織的審議の議會なるを以て首相の施設方針演說は當然試みらるべく外相も亦慣例に做つて一試する所あるべく之に對し上下兩院各派の質問演說は許容せねばならぬ斯くして尠くも一兩日を經過せば豫算一般に於て復興院官制、復興計畫することは容易ならざる可く、殊に之等に關する質問並に攝府その他に於て問題となれる震災に伴ふ緊急勅令の事後承諾及内相に對しては震災に關せる諸般の事件の紛糾續出すべく認められる。

政黨の向背　漸く豫算案の審議に入るも衆議院は豫算總會にて尠くも三四日間を費すは明白の事にて修正削除意見を表明せる政友會が下院の絕對多數を把持し大修正を加へて貴族院に廻附すれば貴族院にて多數を擁する研究會並に之と同一步調の交友俱樂部の過半好意なき是々非々主義の態度に出づるに至つて審議の前途に關して樂觀を許さず況や現行法と抵觸すべしとの疑義ある復興院官制、復興法案等に就ては幾多の意見を生ずる事となれば勞ひ審議未了を以て期を徒消する虞なきか若し會期延長の方途に出づるとしても通常議會召集に數日を剩すのみなれば其間に議了の見込立たずして延長せんか政府の不始末一層甚だしきを加ふる結果とな

政府の無氣力
を見切つて憲派合同を拒む

【東京電報】憲政會では曩に合同問題を拒絕に決したが撤兵問題の發生した時加藤總裁は黨内に合同論の進出者の多かつたにも拘らず嘗らく政局の進展に注意する必要ありとし今日迄形勢を觀望したのであるが然るに復興審議會の情勢より政友會は漸次硬化し來り議會の解散は免る能はざる事となり一方山本内閣の內情は内訌百出到底繼續の見込なき感を呈し總選擧に於て爭ふも決して勝算の見込なき事明かとなつて來た斯くの如き場合に單に普選の點に於て一致すると云ふ理由で新政黨に投じ山本内閣を後援するは理想の人たる加藤總裁の到底心良しとする所にあらず且徒らに犬養氏の爲め利用さるゝに過ぎないのであるから旁々合同の提議を拒絕するに決したものであるらしい

加藤總裁の決意

【東京電報】加藤憲政會總裁は二日午前九時自邸に若槻、下岡、片岡、濱口、小泉の五總務の參集を求め過日總務より總裁に申出た新政黨樹立問題に關し其決意を右の如く傳ふる所があつた
合同問題に付て過日御打合せの趣きは諒承しました此の問題は幸に衆の議が圓滿に熟し一緒亂れずに行けるならば自分としても異存はない併し自分は目下健康上專ら靜養を必要とする時機であるから此の問題に關しては充分責任を以て盡し得るか覺束なく思ひますと

非常徵發令に憲政會不承諾

【東京電報】憲政會政務調査特別委員會は二日午後一時より本部に開會火災保險金問題に就きては協議の結果政府當局を召致し說明を求めた後態度を決定するに決し緊急勅令の處分に就き協議し戒嚴令及び非常徵發令は不承諾に決し震災火災復興院其他は承諾に決し、更に三日午後一時續會に決し午後五時散會した

政友の役員詮衡
今度は餘程困難

【東京電報】臨時議會に引續き通常議會も眼前に迫つてゐるので政

皇室豫算
豫定より二割減

【東京電報】明年度皇室豫算の各部局豫定計畫は内匠寮出納寮に於て調製中であるが本月中旬豫算會議を開き二十五日迄に上奏裁可を經て明年一月一日より施行の筈で明年度の豫定額より約二割の減額を

内閣のことなれば政府の對策は如何やうの妙手に出るか頗る注目すべきことであるが一般政治家は頻りに豫算並に復興の審議未了に至る事を虞して居る

敍位御沙汰

【東京電報】陸軍主計總監田中政明氏以下一千二百名に對し一日敍位の御沙汰があつた中主なるものは左の如し
陸軍主計總監正四位勳一等功四級　田中政明
陸軍主計監從四位勳二等功三級　浮田
正五位勳三等　大河内
（特旨を以て位一級被進各通）
正四位勳一等功二級　鈴木莊六
敍從三位

民會行政移管問題
左程困難な問題ではない
民會と滿鐵との意

【奉天二日發電】奉天邦人居留民會其他の行政を滿鐵に移管せんとの問題に就き奉天領事館當局の談に依れば移管の結果之が將來居留民に及ぼす影響乃至利害の保護を得るに於ては左程困難な問題でもない樣に思はれるが領事館は未だ確定的方針が立て居ない一方民會側では滿鐵が地方事務所の職權を拋棄し別に自治民會に合併するか然らざる無意義であると行政を滿鐵に移を唱ふる理由はにあらずやとのは何等懸念すべふ實際問題に依

鮮銀の局面展
移管後新領土金
中樞機關として

【東京電報】朝鮮銀行令の改正が通常議會に提出され移管問題の決定とゝもに大藏省としては直接監督し得る事となり整理に就ては非常に上級相にも相當考へもあるであらうから鮮銀とゝもに局面展開中樞機關たる出來るであら

各地共有識階級の朝鮮研究者が殖
喜ばしい相愛會の大活動
富永總督府事

【釜山特電】朝鮮事情講演の爲め櫻井愛知岐阜方面に出張中であつた總督府事務官富永文一氏は三日朝著釜九時北行したが氏は車中に語る『講演の成績は各地とも非常に良好で震災以來朝鮮人に對する研究心が盛んなだけ何處でも大盛況を告げた併し一般に朝鮮人に對して多少の誤解を懷いてゐることは事實で從つて朝鮮人も或方面に不便を感じてゐるので講演の趣旨も主に其方面に力を注いだ階級が擧つてするの傾向をに喜ぶべきこ後も常に紹介最も大切であ鮮人側の機關愛會が非常な育あるものがに對する交涉任ずると共に語の研究に資を示してゐる

火保問題

【東京電報】火で盡力してゐる金全額請求同盟時議會開會當日大會を開き氣勢會場は日比谷公中である

目上何とか開院式院内役員を詮衡があるから此の際の操り合に郊合に依りてはなる面倒れとな想されてゐる

此の心

下九度の下十三度の此所はく。三十日の江畔、稅關倉庫にが擧行せられる白隊紋附が辭司の第一人者を以ての渡邊老人が祭振ふ、一人舞だ、何も知らぬも臆いながらもを鎭しめて儀式總督は齋主朗る、當事者の勞謝し『多年の經

凍れ

生理學研
中心は京

欠

朝 寒

東宮妃御附女官

大名華族から三名 堂上華族から二名御採用

東宮妃に冊立の良子女王殿下の御付女官として東京で大名華族から三名京都で堂上華族から二名選定になるが京都內匠寮出張所では御內命を拜し在京都の華族五十五家から十七歳乃至三十歳の令嬢十五六名を選び學歷年齡等の參考事項を調べ所長日野西子爵が携へ東上中で五日歸洛すれば略決定するであらうと云ふ女官に御採用になるのは廿五歳乃至三十歳と云ふ事だが日野西、待命院、高倉各子の令嬢は年齡からは有力な候補者だと傳へられてゐる（東京電報）

艦長に叙勳

震災當時の功勞を認めて

【倫敦三十日發電】英國皇帝はキングストン艦長クイーヴアード中佐に對し『其勇氣と沈着とは多數の避難民を救へり』とて震災當時横濱に於ける救助事業の功勞を認めコムパニオン勳章とバス勳位記とを受けられた

新年宴會は御取止めか

宮內省で協議中

明年一月中に宮中で行はせらるゝ諸儀式に就ては宮內省で協議中なるが一日の四方拜、三日元始祭、四日の政治始め並に御歌會始め御講書始め等夫々行はせらるべきも五日の新年宴會は取止めとなるであらう（東京電報）

電車電燈を府營にしても算盤に合ふまい

財源にするなど甚しい誤謬 武者京電專務の話

新府協議員中『公共獨占的事業の府營』を提唱する者が十三四名あり京電會社買收は何れ府協議會の話題となることであらうと思はれるが右に就て武者京電專務取締役は語る

『公共事業であるから府で經營すると言はれるのなら議論は別になります、然し買收の基礎が京城府の財源として京電を買收し府財政の一端にする』と言ふのは計らざるも甚だしい誤謬です、現在會社の公稱資本は一千五百萬圓、中一千一百五十萬圓は拂込濟額です、府でも買收されるに就ては起債される事と思ひますがこの一千萬圓を借款するとしても東拓あたりでも年九分乃至は一割の利息は拂はなければならぬ一千萬圓に對する利息は約一百萬圓である今普通諸君が京電が儲かると言はれる利潤は前半期で仁川馬山鎭海の事業を併せて七十二萬八千圓である此の中から前記三箇所から擧る利潤十五六萬圓を差引くときは六十萬圓內外額面二十萬圓を出でない、一千萬圓に對する利息を支拂ふときは殘る處僅た二十萬圓である。然るに京城府の發達につれ事業は逐年膨脹する電車も瓦斯も電燈も年々增設を要する、電車線路も延長しなければならぬ瓦斯管も延長しなければならぬ電燈線も延長しなければならぬ本年上半期の工事費の豫算は一百萬圓、同下半期百十四萬圓年額二百十四萬圓である、この位に金をつぎ込んでも完全なる增設工事は出來ない、これをしも京城府は起債しておやりになるならば知らないが會社の業績は營業報告を表面通りに見れば年額百二三十萬圓宛儲かつてゐますが增設工事費や起債利息等を御勘考になつたら實行の出來る問題ではないと思ふ、府營にして果して現在より施設經營がずつと順調になるかも問題です、水道の樣に斷水だから制限給水と言ふ譯に行かない、相當豫備を置いて置かなければならぬ、會社としては前に申す通り公共事業だから府でやると仰有るのなら更に考へませう』と語つた

東洋第一の無線電話機

船橋無電局へ据付

船橋海軍無線電信所は過般强力の無線電話器を据付けたが該器は最近米國より輸入した東洋一のものであると同所員は誇つて居るが近く第一回の試驗を倫敦桑港巴里との間に行はれる事になつたが倫敦との試驗に成功すれば世界的レコードを作る譯であると

五千圓掏つて娼妓を落籍

朝鮮生れ北井善太郎事朱先何（三〇）は十月十三日大阪驛前にて東京市京橋區近松町二九メリヤス商田岡總六の懷中から現金四千百六十五圓入りの蟇口を掏取し尙同月中旬同驛前で通行人の懷中より一千餘圓を掏り取り飛田遊廓玉川樓方抱娼妓小奴事槙村トクエ（二〇）を落籍し大阪府東成郡鶴橋町字東小路宇川トク方に潜伏中を一日今宮署の手に逮捕された（大阪電報）

眼鏡で罪人二名

府內北洞七番地李明煥（二〇）は數日前府內大門通五の四番地井上健太郎方で眼鏡一個を竊取し構を明かして鍛冶洞三三番地韓基永（二五）に買掛けし外邦內臨時病院で內換を働いて居る處を本町署に檢擧された

一等卒が發明した飛行機落下傘成功

人間の代りに砂嚢をつけて試驗

宇都宮飛行第十四師團砲兵聯隊の一等卒久米野治夫氏（二三）發明の落下傘は宇都宮第十四師團砲兵聯隊の演習所で試みられ人間の代りに十三貫の砂嚢を附て二百米突の所にて行はれたが見事なスパークと共に傘は僅三秒間で開いて廿六秒で無事地上に落ち大成功を奏したが英米等に行はれてゐるものより遙かに進んだものである（宇都宮電報）

罣丸を蹴つて殺害

加害者免訴となる

府內漢江通町三の一四五張根順方豆腐賣子李熙順（二〇）が本年九月十七日夜泥醉の中で醉つた揚句根順の實弟張根成と爭論を始め同人の股間を蹴つて昏倒させ遂に强度の腦震盪を起し即死せしめた事は既報の通りなるが其後京城地方法院太宰豫審判事係で取調べ中三日證據不充分ならずとの理由で免訴となり放免された

鴨綠江鐵橋附近に待受けて殖銀の行金掠奪を企む

三人組の惡漢新義州署に檢擧さる 首謀者は殖銀支店の給仕（二十一歳） 厄難を免れた二十萬圓

新義州殖銀支店給仕金鶴根（二一）は同行が毎月二十一日に安東縣鮮銀支店から十數萬圓の現金を持參し來る事實を知悉し之が强奪を企て新義州眞砂町六丁目太物商張起沃（二一）の兩名と共謀し數ケ月前から支那料理店に數回も會合して陰謀をめぐらして窃に機を窺ひゐたが遂に十一月二十一日殖銀行員が鮮銀に現金受取りの爲め乘車する人力車夫某を買收して安東側の鴨綠江鐵橋から一町離れた廣場の十字路に待ち伏せてゐたが早くも新義州署にて此計畫を探知し之が赤數名の刑事巡査を張込み全部を逮捕するに至り茅根警部補取調べの上三十日强盜豫備として新義州檢事局に送り目下柳原檢事係りで取調中であるが彼等は何れも强盜の目的を達した曉は直に安東縣支那町に潜伏し日本官憲は勿論支那官憲の手もとどかぬ同市街の病院の事務員を二萬圓位で買收し患者として一ケ月も入院の上ホテルの醒めた頃に上海に逃走する心組であつたと云ふから萬一强奪されたならば到底逮捕が出來ぬ破目に陷つたもので今未然に防ぎ得た事は何よりである因に殖銀支店員が當日鮮銀支店から引出してトランク入となし持參した現金即ち惡漢に見込まれた金は百圓十圓五圓紙幣で二十萬圓であつた（新義州）

寒中でも西瓜が喰へる

臺灣西瓜內地移出解禁

臺灣西瓜內地移出解禁は七年來の懸案であつたが愈々農商務省との間に諒解なり來る十五日から移出檢査事務が開かれる內地では正月に西瓜が喰べられるわけである（臺北電報）

漢江で渡船沈沒

乘客牛馬無事 牛が底板を踏拔いた爲

二日午前六時西氷庫鐵城里から對岸始興郡に渡る西氷庫渡船が男女七名及牛三頭馬二頭とを乘せ渡江中漢江の中程で牛が船底の板を踏み外し浸水し乘客を乘せた儘沈沒したが直に附近に居合せた渡船が船を以て漂流中の全員を救助したが牛馬は何れも岸に泳ぎ着いて幸ひに異常がなかつた

齋藤總督の命名で

岩野一家の大悅び 『大同』と命名された男兒

平壤大和町通り雜貨商岩野三郎氏一家は去る一日大同橋渡り初め式に內地人側を代表し式典に參列する事となり渡り初めの儀服など調製しその日を樂んで待つてゐたところ二十九日に至り孫に當る氏の妻女が男兒を分娩したので終に光榮ある式典に參列する事が出來なくなつたのを來壤中の齋藤總督が聞き金一封を贈つた上名附親となり玉の如き男兒の爲め大同と命名したが、岩野一家では齋藤總督から書狀と命名書を贈られたのを無上の光榮とし床の間に飾つてその名譽を祝んでゐるが、この兒が成長した上はこの由緒を朝夕語り聞かせて國家の爲め有爲なものにしやうと前途を樂しんでゐる（平壤）

中越線不通

二日午前十時頃中越線野積光明間日來の降雨の爲め中越線石川橋梁の附近崩壞し列車不通となつた

東京結氷

零下五度の寒さ

バラツク住まひの者を脅かす冬の寒さが二日の朝俄に襲つて來て初めての結氷を見たが三日朝も依然寒く氣象臺の觀測では三日午前六時零下五度を示し二日は最低の氷點下一度八分であつた（東京電報）

浦鹽在留邦人に密偵が十三名ゐる

勞農政府から月給を貰つて 我が在留民の動靜を密告

浦鹽には現在の日本人約七百人が居り其內既に赤化したもの勘からず勞農政府より月々五十圓の給料を貰つて生活するもの十三名もあるが之等は我在留民の動靜を探知して之を勞農官憲に密告し睨まれて居るに過ぎないが之を發見した者は其擧動に注意し在留民間に一層嚴重なる策を考究中である（敦賀電報）

大同江結氷

大同橋竣成の爲交通自由で大悅

三十日より俄然峻烈なる寒氣襲來の爲大同江は一日夜半より結氷し渡航危險となりたるも大同橋竣成の爲め船橋里との交通自由にて住民はいふまでもなく附近の里民は架橋の早く竣成したのを感謝し喜んでゐる殊に船橋里學校生徒の如きは每年結氷前後は渡航危險で本意なくも休まねばならぬ學校を休む日數日續いたが今後は斷ちした不自由なく電車で通學が出來る事となつたので大悅びである。結氷は昨年に比し十三日早く例年に比べると十二日早い（平壤）

女交りの賭博

四名を檢擧

……一座となり賭博を開帳して居る現場を本町署巡査に踏み込まれ一網……

北陸地方の雪

……が行はれた（東京電報）

雪量は昨年同期と略同しく信越線……田口一尺二寸、關山一尺……

……二日午後七時……方に十一月十八日……られたので……

街道で凍死

平北道楚山……は去る二十……

大震災映畫

……京城鐵道局では……大震災實況の活動寫眞……

公設市場値段（三日）

氷コンニヤク	十枚	一三〇
ゴマメ上 朝鮮	百匁	三四〇
味付海苔內地上	一帖	五六〇

朝鮮出身の三婦人

めでたく女子醫專を卒業

東京牛込區河田町に在る東京女子醫學專門學校にては二日午後二時卒業式を擧行したが卒業者中三名の朝鮮人女子卒業者があつた劉永俊（二四）は平壤の生れ鄭鼎齊（二三）は馬山生れ吉聖石（二三）は京城生れである何れも相當の成績を以て見出度卒業した卒業後に於ける三名の希望としては未だ的確に定めてないが劉氏は一旦郷里に歸つて徐ろに將來を定めることにし三日東京を引上げた鄭氏は來年の四月に米國へ留學するさうである又吉氏は未だ何等決つてないが何れそれぐ郷里へ歸るさうである尙同校在學中の者は李德耀、全壬德、李興仁の三名にて李氏は遠からず京城の醫學專門學校に轉學することになつてゐるさうである右の中劉永俊女史は東京に留學中は朝鮮婦人の爲め團體を組織し自ら會長の職に當つて社會奉仕を吝まないし又東京に於ける學生の中でも相當認められてゐる（東京特電）

支那の紅萬字教を阪神地方に宣傳

兵庫縣下に本陣を構へ大本教と提携して

支那大本教と支那の怪教世界紅萬字教との提携は愈々具體化したものゝ如く同教幹部北村瑞光は二代目教主出口澄子の命を受けたと稱し紅萬字教の代表者侯延爽と共に去る二十一日神戸出帆の備後丸で支那に向つたが北村は渡支後北京及濟南道院に一週間滯在した上支那各地を巡遊し再び侯延爽及日本語に巧な紅教の幹部を同伴し國の管で一方紅萬字教側は兵庫縣武庫郡六甲村の大本教信者片岡某所有の家屋一棟を無料借受け今後の宣傳方法を研究し居り彼等來朝に際し携へて來た雜誌『哲報』を如何に處置するかに就ては當局も可成りに警戒の眼を光らしてゐる模樣である（大阪電報）

邦人二名追放

浦鹽連絡船交通丸は二日午後五時敦賀に入港したが同船で軍事探偵嫌疑で收監されてゐた滋賀縣生れ中島龍男山形縣生れ伊藤乕三郎の兩名は追放處分を受け歸國した（敦賀電報）

滿鐵社宅を荒す

府內觀音洞四五番地生れ當時住所不定の金德庚（二一）は數ケ月前より和泉町滿鐵社宅を荒し廻り靴下類の賊を働いてゐる處を二日晚西大門署刑事に逮捕された

木石雅會

齋藤總督も臨場

大久保田天南氏を中心として組織されてゐる京城木石雅會は大正三年創始以來の作品を展觀する事既に五回、年と共に隆昌を加へつゝあるが、本年は特に忘機吟社其他の後援を得て二日午前十時から今までになく盛大に雅會を催された、それは二日午前十時からであつた

市內南山町『玉泉』の大廣間に天南氏の傑作並に會員、牙山南支部を始め市內門下生の力作、忘機吟社同人の作品等百數十點を陳列して一般の展觀に供する傍ら、天南、東雲、內朝、魯石、武城、南山、それに天鳳、天華兩女史等も加はつての席上揮毫に一層興を添へつゝある折柄、齋藤總督松村秘書官を從へて臨場、出品一瞥後は揮毫の二字を揮毫して去られた。

一方忘機吟社同人の作詩は江川氏之を朗吟して拍手裡に散會したが午後七時、案外正に四溫の夜の風も落ち靜もらんとする頃であつた因に京城木石雅會は今後大いに其の規模を擴張して全鮮に支部を設け半島美術界の發展に貢獻すべく意氣込んでゐる

學位熱に浮される主義者の高畑氏

賣名や原稿料値上の爲に

マルクス研究の社會主義者であり且又上杉愼吉博士と共に本邦國粹主義組織の高畑素之氏は何に感じてか法學博士の學位を得んと發心した、而して其云ふ處が面白い第一に名聲を擧る爲め第二に原稿料を高くする爲め然して第三に實際運動に便なる爲めと內容は獨逸のゾムバルト教授の著書『キヤピタリズム』の向ふを張ると言つては大きいが日本に於ける資本主義の歷史であると云ふ、而して東京大學に提出するとすれば審查者は堀江、小泉、高橋、三邊、滿鐵氏の所謂社會主義に理解ある博士であると（東京電報）

妙な名刺を注文

詐欺を働く所爲か

咸南咸興郡咸興面中里生れ崔應（二〇）と自稱する男が數日前府內黃金町路五丁目印刷屋尹鎭求方に赴き『朝鮮總督府山林紛爭秘密調査技手』と云ふ名刺を注文したので尹が不審に思ひ東大門署へ屆出た同署で取調べた處斯樣な技手が居らないので全く山林紛爭に籍口して詐欺を働く者の所爲らしく所在を搜索して居ると

優美館に放火するとて脅迫

二日午後七時十五分頃府內本町一丁目高木善九州屋に止宿中の齋藤某は酒に醉拂つて黃金洞活動常設優美館に到り一面識もない札賣の岡田末三郎に對し金錢を强請り拒絶されたので業を煮し優美館に放火して燒き拂ふと啖呵を切つて居るのを鍾路署巡査に發見檢束され目下取調べを受けて居る

三百圓只飲み

府內笠井町二七番地李東熙（二三）堅志洞一〇八番地李昌熙（三四）宗松林里一五〇番地李鼎熙（三〇）仁川府二洞一〇八番地李……（二七）……一四九番地に居住する海野呂の高義穆（三〇）の土地家屋を……瑞麟洞料理店長春館に誘ひ出し妓生七人を侍らせて大散財を始め三日間流連したが却して逃るとて高を……遊興費三百餘圓が支拂へず二日鍾路署に無錢遊興として訴へられた

金錢强請

府內長谷川町二三五番地無職土人江義之助氏方へ一日午後六時頃炊事場から一名の內地人が入り來り自分は關東地方の震災罹災民であると稱して使用方を申込んだが同家でも身許が判らないので體よく謝絶した處金錢を强請して立去らず遂に五十錢を與へて追拂つた本町署では罹災民に化け込んで金錢を强請り廻る詐欺漢らしいので所在を搜索して居る

晉州丸遭難事件審判

既報城津沖で遭難した晉州丸事件に付三日午前十一時より遞信局海事審判廷に於て審判開廷され吉村審判長、高等法院判事水野審判官、宮本理事官著席被審人晉州丸前船長一等運轉士會寧丸船長野田二等運轉士丸森長山延……の審問があつた

國粹會の總裁拜戴式

三日は會館起工式擧行

國粹會總裁拜戴式は二日午後一時より大阪ホテルに於て擧行され高橋光威氏十一門氏より大木遠吉伯を總裁に推戴する旨の挨拶あり大木伯の就任挨拶あり夫より大阪府知事外數氏の祝辭ありて式を閉ぢ午後四時より中央公會堂にて演說會を開きて閉會した國粹會全國支部長會議は二日朝より中之島公會堂で開かれ昨年來の諸問題に就て討議したが三日も引續き行ふ尙三日午後一時より大阪堀川監獄跡に建設さるべき國粹會館の起工式を擧行した（大阪電報）

新高山大雪

昨年より早い

新高山は大雪にて七、八合目は白雪皚々たり昨年より二十日早い（臺北電報）

圖們江結氷

人馬の通行自由

北間島方面の情報に依れば北部其方面に著しく我以東の圖們江は去る廿五日全部結氷し人馬共氷上の通過差支へなく對岸を自由に交通する事が出來る樣になつた

仁川沖難破船

仁川本町一丁目濃田回漕店扱ひ第十一濃田丸が去る三十日午後九時頃仁川港外月尾島西方約十哩の箇所を仁川に向け航行中折柄の吹雪の爲め石船に吹倒され積載中……

轉居 京城府松峴洞殖産銀行舍宅 深尾道恕 電話光化門一二三

滿鐵社友會

組織の一部を改稱

龍山滿鐵社友會は去る大正八年五月創立し滿四ケ年の今日多少內容の改正の必要を生じたので十二月一日より改正規則を實施する事となつたが改正の主なる要點は從來の相談部を廢し更に講演部を消費部に講演部を文藝部と改稱し夫れぐ委員を改選した

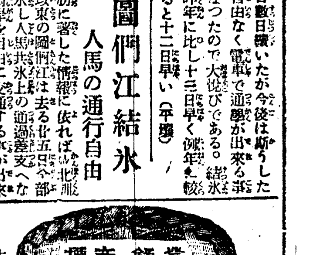
映寫幕

中央館 四日より寫眞替り人情劇『神の掟』マキノ劇『水戶黃門漫遊記』六卷、運命悲劇『人生を見つめて』六卷

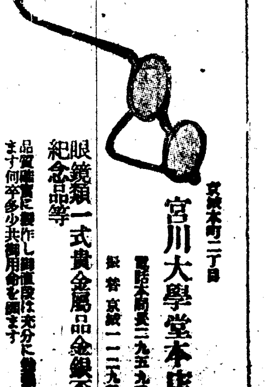
黃金館 四日より寫眞替り松竹キネマ現代映畫『二人の孤兒』全七卷、喜劇『爆彈テリー』二卷、正喜劇『人魚の群』連續活劇『鐵環キッド』四回目四卷

京樂館 四日より年末お名殘興行、實寫『落水疑惑編』一卷、滑稽『村の難物』二卷日活京都派出演『加賀の燒跡前田騷動』六卷、連續活劇『白無垢』五回目二卷、新派活劇『男性の意氣』六卷

株式會社 山口銀行京城支店
京城府黃金町二丁目 電話本局長八五八
資本金一千萬圓 本店大阪市

登錄商標

ゑみ櫻
釀造元 大邱府東本町 棟居酒店 振替京城八七七〇番

御家庭用色拔洒劑 デクロ 金貳拾五錢 送料四錢
色拔法 一右一反分を湯にとかし染布を浸し約十分間煮て水洗すれば一切の染布は純白に白ぬきし染替に適します
洒法 一（七十五尺洒量）小量を湯にとかし約十分間煮て水洗します又は小量を湯に、とかし五六時間浸し置き水洗します、白足袋敷布エプロン、タヲル、手拭ハンカチ其の他一切の純毛綿絹の汚布は一切純白に洒します（布は絶對に損せぬ獨逸製劑）
發賣元 東華洋行 京城花園町九七 電話本局三九九二 振替京城二二四〇五 東華染業


京城本町二丁目 宮川大學堂本店 電話本局長二九五九番 振替京城一二二九番
眼鏡類一式貴金屬品金銀盃紀念品等
品質確實に製作し御値段は充分に勉强します何卒多少共御用命を願ます
京城齒科醫會加名店。京城俱樂部特約店。

時代の要求に從ひ改善されたる新製
電興煉炭
一度御試用下さい必ず御滿足を得る事を確信致します
市內は半噸以上の御注文は迅速に配達致します
平壤 朝鮮電氣興業株式會社
電興煉炭 無煙炭各種 販賣所
朝鮮精米株式會社 電話光化門 三四一番 三四二番 三四三番
鐵道沿線は貨車扱なれば特に御便宜御取計致します

咲良喜の文化施設
一、宴會の廣間も『スチーム』の設備あり
一、離れ座敷の小間も溫暖心地よきこと此上無し
一、料理は時代文化に順應し美味滋養實質本位
御宴會は特に勉强 薄利安値
『スチーム』は毎日焚いて居ります
咲良喜 旭町二丁目 電話本局一八二八番

十二月十日より同三十一日迄
正札付履物大賣出し
安く仕入れた品が澤山ありますから此際履物はよろづやでお買ひ下さい
本町四丁目 電車終點 よろづや

特許 川上式 炊事兼用 ストーブ 耐火モルタール入
川上式ペーチカ（各種アリ）

型錄進呈
製造發賣元 京城櫻井町一丁目一四〇 スミレ屋商店
御註文ハ電話 本局三七九九番へ ミナココ

鮮内超過保險減少

契約高の増加に反して各社は是れが爲め缺損を蒙つてゐる

鮮内火災保險界は晩秋に入り季節に入つたのと偶近頃鮮火災を始め各社共契約高の増加を示してゐるが昨年の如き朝鮮火災の如きは保險料率が昨年に比し二割減少したにも拘らず今日迄に前年の約七割を増收してゐる、是は最近火災の頻發に依り一般に保險を理解し且つ其必要を認めるに至つた爲らしい、從來保險業者間の競爭猛烈を極めた結果玩具、硝子其他危險物件及び超過保險の契約が頗る多額であつたので各社共契約高の多いにも拘らず常に缺損を蒙つてゐた然るに最近各社は自發的に契約物件を選擇する事となり一面危險物件及び超過保險の契約は著しく減少を見るに至つた右に就き朝鮮火災支配人は曰く『超過保險契約は保險業者の競爭の結果にも因るが一面には被保險者が保險に對する理解を有せずして徒らに多額の契約を希望する爲めで今後は成るべく保險料率を引下ぬやうに努めると共に危險物件の契約を避け當の濫退を防ぎたいと思つてゐる、超過保險の減少したのも事實であるが當社としても保險物件の選定に就ては相當調査を行つてゐる』

綿糸採算と目先相場

結局は米棉の歸趨如何にある

三品市場は遙かに活躍を示したが先月以來年内は六七十圓高を持合つて年が明けてから徐々に三百圓に向つて進むと云ふのが最上級に屬する强氣論者の主張だつた、所が凡ての人の豫想が完全に裏切られ買つて居る者をして驚かす程の大暴騰を演じ三百圓出現説は一躍して三百五十圓説となり其暴騰の荒さと云つたら到底當る可からざるものがある、然し夫れも根據とするところのもの、全部が只管米棉の天井知らずと云ふ一點にあつたやうだが期待した米棉も單に供給不足と云ふだけで無暗に飛び上がる程の事も無く押しやら落付模樣が見へて來たので三日の三品は遂に暴落を見るに至り最高三百四圓と辛うじて保合を呈してゐる、ソコデ採算點に接近した最近の相場に就いて之を見ると次の如きものである

(單位圓)

	原價	市價
八〇手	七五五	九九〇
六〇手	七〇二	八三〇
三二手	四九〇	四五五
三〇手	四六〇	四四〇
二〇手	三五〇	三〇五

即ち此れに依つて見ると三十二手以上は已に採算圏内に入つて居る譯で之れだけでも一時に較べると餘程緩和されたわけにてそろ〳〵利喰物の出現した理由ともなるのであるが然し二十手あたりは依然採算不引合の甚だしきものがある、未だ〳〵上げの餘地は充分にあるとも見られる要するに結局は米棉の動靜如何が今後の絲價を決定する事となり殊に來月十二日發表の米棉最後の收穫豫想が[illegible]して待たれるわけであると

京城金融

割引手形激增

京城組合銀行十一月末現在帳尻は預金七千百餘萬圓貸出九千五百餘萬圓で十五日現在に比し預金二十四萬一千餘圓を增加し貸出は割引手形三百五十二萬餘圓其他にて四百餘萬圓の激增を來した此原因は鮮滿に於ける米穀大豆其他の農産物出廻り期に入り其資金の移動に因るものである

▲預金

	卅日現在	十五日との比較
定期預金	三〇、二〇一、九六九	減 五三一、六〇八
當座預金	八、六二三、五四四	同 一四、二六六
特別當座	一〇、〇八六、四五八	同 二〇八、四八九
諸預金	一五、三二四、一九一	增 五二六、〇七三
合計	七一、一二四、九三三	增 二四一、七〇九

東拓貸出增加

東拓京城支店に於ける十一月末現在貸出額は合計口數四百九十口金額一千四百三萬九千五百二十九圓にして十一月中の新規貸出高は十二口三十三萬四千六百二十九圓又同月中の回收高は四口八萬八千五百十四圓で即ち同月中の純貸出增加額は八口二十四萬六千七十五圓となつて居るが貸出の主なるものは水利資金として殊に西鮮水害復舊資金が大部分を占むると今十一月末現在貸出種類別を見れば左の如くである

	口數	金額
定期貸出	八〇口	[illegible]
年賦貸出	三六〇	[illegible]
代理貸付	一	[illegible]
引受債券	一〇	[illegible]
合計	四九〇	一四、〇三九、五二九

取引停止激增

京城手形交換所加入銀行に於ける前週中の銀行取引停止處分者は合計二十名にして前週中の取引停止處分者十名に比すれば倍數の激增であるが殆ど各業に亘つてゐる處から見ても不況影響の甚だしい事が分る

下旬鮮鐵在貨

本月下旬末鮮鐵在貨は上り一九、七六一噸下り四、八九二噸計二四、六五三噸で前旬末に比し六、八四九噸の增加を示した品種別數量並に前旬比較增減は下記の通りで之を要するに米、豆、石炭等の出廻り季に入り漸次好況を呈し其他の各品に對しては各別の差異が無い

品名	數量(噸)	前旬比較增減(△印は減)
大豆	一、六九九	七五九
高粱	[illegible]	[illegible]
米	八、九二七	四、九八三
玉蜀黍	五〇	△二六
粟	八三	一四
麥	八六九	五七
雜穀	一二四	△三四三
野菜	[illegible]	△三三六
果物	[illegible]	二七

手形交換週報

京城手形交換所二十六日より一日迄の週間交換高は次表の通り前週に比し枚數に於て八千百五十三枚金額に於て四百二十七萬七千四百七十八圓九十八錢を何れも激增したが月末關係に由るものであらう

	枚	圓
小切手	一八、五九二	六、八五〇、九四〇
送金爲替手形	一、四〇	[illegible]
約束手形	八八	[illegible]
政府預金小切手	一、〇四〇	[illegible]
郵便爲替證書	[illegible]	[illegible]
公債々券利札	一三	[illegible]
雜證票	四六	[illegible]
合計	二〇、八六〇	[illegible]

京城實業總會

京城實業總會の結果來る十八日午前十一時より商議所新築室に於て定時總會を開催すべきが議案は年末一般である

海外相場

三日著電報の如し

- 倫敦銀塊　三十三片四分ノ一
- 米棉　一圓五拾錢高
- 英米爲替　四弗三十三仙八分ノ三（四分ノ一高）
- スチール　九十五弗四分ノ一（二分ノ一高）
- アナコンダ　三十八弗四分ノ一（八分ノ一高）

商品市況

▲織物類（不振）多織物は前途案じに買氣は衰退する一方であり震災地へは餘りに各地より送り過ぎ荷閑への結果却つて內地に逆送する有樣で機業地も愈々製織を手控へ遠州方面南河內方面の一部は休業した者さへあると聞くが目先一段の不味は免かれぬ模樣である震災後殊に銘仙、毛斯類の賣行旺盛で秩父八九圓より十四五圓伊勢崎十一二圓より十七八圓處を唱へて居る

▲千切大根（下押）內地に相當入荷あるが先安を見越して買はぬめと歳末關係から見送られ勝ちであるため又復一圓內外の下押を示し十三四圓の唱へなるも當地には現在の商品がスレにて取引全く皆無なるが新入荷までには相當時日あれば以外の安値物荷著するものと觀られて居る

雜記帳

▲米豆出廻りの盛期に入つたので各銀行の貸出高は著しく增加したが歳末接近と共に決濟資金も相當出るから鮮銀發行高の一突破も近い內であらう▲米價の前途に就ては觀測區々であるが由來彼岸に底を入れて走に目先の天井を打ち大押目を作るのは過去の歴史の示す所だからモウ弗々反動に入る期だと見る者もある▲併し生産者に云はせると今日の相場では採算上引合せだが金融上から無く手放すとの事▲是れは至極尤もの話だが生産需要兩者の間に立つて公平に見ると先づ三十圓の相場は双

大阪安響く

前場は大新安　後場は不氣乘　（三日）

日曜明けの今朝は大阪大新七十七圓八十錢寄付の跡七十六圓四十錢迄の安値があり人氣は然引立たず投物續出の場面となり大新は七十七圓二十錢と一氣に一圓二十錢安に寄り付いた跡六圓臺に辿り遂に六圓ドタと突込みしも利喰に小戻し三四十錢五六十錢を歩んで六十六圓五十錢と打止一圓九十錢方低落したるも其他は餘り響かず仁取は百圓ドタ仁新は三十三圓八十錢と小弛みに止まり安取は却つて十五圓六十錢と小締りを呈し京取も大阪安存外鈍感にて當三十三圓七十錢と寄り付四十錢の安値ありしも六十錢と打止め六十錢安、先物は三十三圓七十錢と當限同値に始め二十錢の安値ありしも引際賣物薄となり三圓九十錢と小堅く打止め四十錢安に終り鮮銀十七圓四十錢と小安き一本其他は總て見送り不勢に大引した

▲後場は大阪大新七十六圓七十錢の續落を入れしも大新は前場突込過ぎの嫌ひあり軟派も警戒し買方亦一部小口投げ物の殆んど見送りて場面閑散を呈し七十六圓二十錢と寄り付いた跡六圓六十錢と返し結局保合に終り其他の短期もこれに伴れ全部見送るの不勢を呈し京取は氣乘薄乍ら賣物薄に却つて當三十四圓ドタ先三十四圓三十錢と小戻し底堅く打止め其他鮮銀十七圓ドタ、實銀十一圓二十錢、京信四圓八十錢、甲新一圓五十錢と小口手合行はれ大體見送り閑散裡保合に大引した

京取前途觀

目前の大阪安を標準として動かして來た相場である丈に今後の商狀に對しては是迄多く觀測區々なるを免かれない譯で一頃の如く好勢を呈した場合に於ては來春見越しの長期思惑人氣も勢ひ旺盛を極める事になり易いのであるが現在の如く日一日と不勢を傳ふる大阪市況を眺めては自然手詰めを急がるゝ結果となつて商勢不振を呈する事となり相場も不活潑を免かれない譯である而して昨今の市況は東京の如何を寄にする一面綿絲の如何が相場の中心目標とせられて居る關係に於て綿絲の趨勢如何が直ちに相場の騰落を誘ふの結果となつて居り綿絲の前途に對する見解も區々たるを免かれない狀態であるが原棉高を基礎とする採算高を見越すものと、實需の實勢を無視したる人氣高と見るものとが夫れである即ち原棉高の前途が依然樂觀されるに於ては採算上其製品は之に追隨するものと見られる一面小紡績の製出激減と共に生産額は增加しないで自然短縮が行はれる結果は需給の調節が破られるから綿絲は先高を見逃されねばならないことゝなる、而して人氣高に過ぎないと見るものは原棉の先高には餘程の疑問があるから若し一朝原棉の反動安を招來する場合かあれば實需の尙ほ伴はない製品の急落は免かれないと觀て居る斯かる兩面觀の何れが妥當であるかは兎に角として目前の綿絲高は會社の收益を增加する關係から紡績株は容易に下げ得ないとされて居り大手の買方は一般の買發に利を入れ下り口に安値を拾ふ頗る巧妙なる策戰で成功を收め而かも各株の取組みが尙上長の情勢にあるのは依然買方が有利の立場に置かれてあるものと見られ從つて今朝の大阪安も一時の綾に過ぎないで此上突込めば忽ち踏刺しの憂目に遭はされるものと唱へられて居る從つて大阪市況を目標とする當市場としては目先不勢は免がれないにしても結局は尙一と相場が期待される次第であると强氣筋は唱へて居る

綿糸の前途と今後の株界

大阪市況が日一日と不勢を辿り今朝の如き遂に七十六圓臺に漸落するに至つた一面大阪市場に於ては依然中旬安ト旬高を唱へて有力筋は鍾新大新等に相當大口の買玉を這はせて居る大阪市中銀行の警戒は依然たるもので目下の處高率社債以外に投資を肯んじないのではあるが株式市場の現勢から一流紡績株などに對しては色氣がある一般商工業の資金難から遊資を抱く一部にありては事業投資を社債及び株式に廻さんとするもの次第に多き傾向で高率社債既に一巡せるかの現在では勢ひ健實一流株にすら思惑を張るものあるに至つて居る昨今市場買方大手筋が鍾紡新舊乃至は取引所株に大口の買玉を這はし居るは自己有力筋の當然の行動とのみは目し難く何れかより有力資産家筋が之れに共鳴し事業投資の途なきまゝ株式投機に赴けるものと見られ得る內情もあつて年末接近と共に之等有力筋は銀行の態度如何に拘はらず市場の人氣を左右する行動に出づるものと見られて居ると

仁新逆日歩

今前場現在で仁取新株は二千三百十枚の賣組となり百七十枚の不足で逆日歩二十錢滿取は二十株の不足で逆日歩十錢

出來高

▲長期千四百六十枚累計二千五百八十枚▲短期四千二十枚累計四千九百七十枚

算定

仁取百圓、仁新三十四圓、安取十六圓、大新七十圓

日歩

仁取四十錢、仁新逆二十錢、朝紡、百錢、拓新十錢、滿取逆十錢、安取十錢、大引五十五錢

諸株喰合尻

三日前場現在

▲京取當二九、五〇提供一八六〇賣り方、新田六七〇、定岡三〇〇、中村一八〇〇 買方、洪柱二六〇、吉見一、二三〇、四中八三〇、李肯一七〇、成

現株中値出來値（三日）

銘柄		前場當限	前場先限	後場當限	後場先限
京取	寄	三三・七〇	三三・三〇	三三・九〇	三四・〇〇
京取	引	三三・六〇	三三・九〇	三四・〇〇	三四・三〇
仁取	寄	一〇〇・〇〇	…	…	…
同新	寄	三四・〇〇	…	…	…
鮮銀	寄	一七・五五	一七・四〇	一七・〇〇	…
殖銀	寄	四五・〇〇	…	…	…
實銀	寄	一一・二〇	…	一一・二〇	…
商銀	寄	四四・〇〇	…	…	…
漢銀	寄	二七・五〇	…	…	…
京信	寄	四・八〇	…	四・八〇	…
甲新	寄	一・五〇	…	一・五〇	…
其他		…	…	…	…

短期取引

銘柄		寄付	大引	高値	安値
大新	前	七七・二〇	七六・五〇	七七・三〇	七六・八〇
大新	後	七六・二〇	七六・六〇	七六・四〇	七六・二〇
仁取	前	一〇〇・〇〇	…	…	…
仁取	後	…	…	…	…
同新	前	三三・九〇	三三・八〇	…	…
同新	後	…	…	…	…
朝紡	前後	…	…	…	…
拓新	前後	…	…	…	…
滿取	前後	…	…	…	…
安取	前	一五・五〇	一五・六〇	…	…

大阪長期取引

銘柄	三日前場寄付	前場大引	三日後場寄付	後場大引
大株	九八・三〇	九八・一〇	九八・四〇	九八・一〇
同新	七八・五〇	七八・四〇	七八・〇〇	七八・四〇
郵船	八五・五〇	八五・〇〇	八四・六〇	八四・八〇
同新	二八・四〇	二八・五〇	二八・九〇	二八・七〇
商船	…	…	…	四二・八〇
同新	…	…	一一・五〇	…
鐘紡	二九五・五〇	二九五・五〇	二九七・五〇	二九六・五〇
同新	二六六・九〇	二六七・七〇	二六六・七〇	二六七・九〇
東紡	一一五・一〇	一一四・五〇	一一四・六〇	一一五・〇〇
日糖	一〇三・一〇	一〇三・三〇	一〇四・六〇	一〇五・七〇

前場手振

▲大新賣り方、成、洪柱、金龍百五十、李肯二百、閔三百、買方、田中百、中村百三十、市川四百五十、金秀、南出來高二千四百枚

▲大新五〇〇代引一、六七〇賣り方、金龍一六〇、李肯一九〇、新田二一〇、白樂二九〇外三店 買方、白井一八〇、吉見三〇〇、李肯一八〇、定岡一〇〇、中村二八〇、南二五〇、市川一五〇外三店

▲同先二一七八〇提供八五〇賣り方、洪柱一九〇、新田九六〇、白樂四〇 買方、吉見三二〇、李肯一八〇、金龍九四〇、南一五

京取當洪柱、成、清、新田、定岡、市川賣り、白井、吉見、有田、六百五十枚▲同先洪柱、田中、白井、井口、白樂賣り、中村、市川、新田、南、吉見、金龍百枚

大阪短期取引

銘柄	三日前場寄付	前場大引	三日後場寄付	後場大引
大新	七七・八〇	七七・五〇	七六・七〇	七八・二〇
鐘新	二七八・四〇	二七七・五〇	二七七・八〇	二七八・四〇
天取	…	…	…	…

安東株式

	寄付	大引
一日後場 安取（當）	一五・七〇	一五・七〇
一日後場 安取（先）	一五・九〇	…
三日前場 安取（當）	…	一五・七〇
三日前場 安取（先）	…	一五・八〇

鎮平銀

	寄付	大引
一日後場 當限	一・二四三	一・二四一
一日後場 先限	一・二五三	一・二五一
二日前場 當限	一・二三六	一・二四〇
二日前場 先限	一・二四七	一・二四九

米況

仁川期米　（三日）

前場動機待

休日前場阪地の不勢に二十八圓四十四錢と仲惱みに打止め氣味、面白からざる折柄今朝大阪寄三十四圓四十錢と二十四丁安を入れて更に買氣を殺がれ立會ひは當用來ずたりしも中二十八圓四十錢先二十八圓三十錢と十四丁安に寄付きたり▲第二節 當出來ず大阪二節二十六錢の移りに中三十錢より二十五錢先二十二錢と一錢に始め二十錢と弛みたる幾先大阪三節三十五錢の小戻しに五十錢と跳返し三十九錢と引▲第三節 當出來ず大阪四節二十二錢の移りに始め更に〇九錢より二十一錢と跳返して引▲第四節 當出來ず中十五錢先二十錢に始め十九錢と下道ひたるも大阪跡二十八錢の移りに三十二錢と跳返して引▲第五節 當出來ず中三十錢先三十五錢より八錢と締りしも戻り待ちの賣物に二十五錢と押し三十錢と引▲第六節 當出來ず中二十五錢より三十錢を締りしも㋐の手仕舞ひに十八錢と挫け先三十錢より二十一錢と押し五錢と待合ひに引▲第七節 當出來ず大阪止め五十一錢の移りに中三十錢先二十九錢と手堅く大引

が當りに委せて買捲つた相場も正米との採算上警戒點に達した事は大に注目に値いするのみか船腹不足や貨車の不廻り等にて手當米の蒐集困難を一さされて來たし朝鮮航路の運賃引下げ期待もあり實米の可能性が乘く無視され來た樣であるから前値は買方としても警戒すべきは此の邊に當分一上一下を繰返しつゝ當限の手當米が如何に依つて尾の大相場を實現すにあらさるかと觀測せる向もあつた

賣買差引殘

賣方		買方	
㋐	七九〇〇	㋐	三三〇〇〇
因	四七〇〇〇	㋑	二七〇〇〇
丸張	四〇〇〇	㋺	一五〇〇〇
[illegible]	一〇〇〇	丸タ	一二〇〇〇
		光	一四〇〇〇
		㊀	七〇〇〇
		盟	七〇〇〇
		希	四〇〇〇
		[illegible]	四〇〇〇
		丸大	七〇〇〇
		金益	一〇〇〇

	三日前場	三日後場
寄付	二八・三〇	二八・一八
止値	二八・二九	二八・五〇
高値	二八・五〇	二八・五〇
安値	二八・〇九	二八・一八
	前場公定値	後場公定値
一節	二八・三〇	二八・一八
二節	二八・三六	二八・二三
三節	二八・二四	二八・三五
四節	二八・二三	二八・三九
五節	二八・三〇	二八・四〇
六節	二八・二七	二八・五〇
七節	二八・二九	…

張入値段　當限 二八・四五　中限 二八・三七

取組高　當限 五千七百石　中限 一萬九千七百石　先限 一萬四千六百石

出來高　十一萬六千三百石

總計　四九一、四三〇〇石

後場も持合ひ

▲第一節 當用來ず中八圓三十五錢先十八錢と十一丁安に寄付▲第二節 當用來ず中十五錢より二十五錢引公定二十九錢と締りて引▲第三節 當八圓三十錢中三十錢と十八錢より九錢と締り內錢と押して引▲第四節 當出來ず中四十錢より三十五錢引公定三十八錢先三十九錢より八錢引▲第五節 當出來ず先三十五錢より二十九錢と押し五十錢と跳返して引▲第六節 當出來ず中八圓五十錢先八圓五十錢大引

阪地の安原因

今朝の阪地入電によると全國方面の正米暴落によつて酒田取引所の當限を受け米して之れを東京に廻送く時は約七八十丁の利鞘を得らるゝといふので軟派は今や其の方面に手を伸はして活躍を始めた模で其れが東京安の原因となり惹いては阪地も當限の發米可能を見越したる新甫の頭脅へが多く其れが爲め遂に前日の如き氣崩れを演ずるに至つたのであると

定岡仲買店

京城株式現物市場仲買人　京城府黄金町二丁目　定岡仲買店　電話本局長八三五番　市場専用三〇一四番

船腹緩和

一時船腹の不足にて荷主側は內地取引の上に渉たからめ打撃を蒙つたが滿穀と神戸の山下汽船が千噸級の船四五艘を朝鮮航路に就航せしめて以來荷物の輸送は著しく捗取つて現在では反對に滿不足を感じて來たといふ狀態で今後出穀の激增を見るとも最早船腹不足の憂ひはない樣である

軟派の意中

阪地の强方主力たる山田派の鮮米は申すに及ばず九州方面まで手を擴けて手當米の蒐集に奔走して居るが聞く處によると同派の本月十日前として釜山群山仁川等で買約した米は三四萬石に達して居るさうで之等の事情から推すと前途に何か深い魂膽を有する事は勿論で此際或は金融の逼迫を見込んで買方に抱かせて然る後來るべき當限賣の一波瀾を描かうと云ふのではなからうかと某消息通は語つて居た

仕手關係一變

新甫發會の當日に中限を利喰ひて先限に乘替へを急ぎたるものを中心の强氣一派は今朝中限殘玉の大半を手仕舞ひ同時に先限の買玉をも投退いた樣であるが中限につゝあつた㊈の弱氣一派は之れを好機に中限を手仕舞ひて先限に戰線を延長し其の他の小口筋は好商の押目と見て先限に新規買を試むるなど之れに依て仕入關係は全く一變し賣方は㊉の五千餘石を頭に十三店に跨り買方は㋑の九千七百石㊥の四千石等僅か四店を以て對抗せる事となつた

當分大持合乎

阪地の買方としては懷ろ肥へた揚句であるし此の邊軟派が叩き込んで來たら其處を〳〵はんと待構へて居る向が多いので未だ全然安心

（米界餘聞）

産の爲めに出廻りが尠ないから正米は高いかと思へば却つて産地は小強みを報じて居るそこへ兵阪地方も正米が定期高には添はずに下げの方に引締したがる氣味がある是れなどは矢張り季節柄爭はれない現象で買方も之れまでの樣に調子に乘つて無い物買ひに痩我慢を張る事は大に愼まねばなるまい▲と云ふて新甫早々弱氣が相場を叩くのは强氣に安い處を摑はれる丈却つて前途に買方の苦勢を增す樣なものだ▲どちらにしても年末と云ふ氣分は凡ての方面に於ける人間の活動を消極的にするものであるから金儲けを急いて泥濘に高値を飛びついたり亦安値を突込んだりする事は大チャブつきの基となるので徒らに焦りアベコベに尻餅を搗かない樣に用心すべきである

京城穀物

正米現物

合格は品源にて四等二十八圓三十錢處の唱へなるも地摺玄米は逐日の賣物增加にてヂノ安歩調を辿り穀良上物十六圓搦みより、物十五圓五十錢見當を唱へ更に二三十錢方の下押しを見せ粳は神力玉錦にて六錢七八厘處を唱へ地摺米は案外割安の拾ひ物もあるらしく眼先更に軟弱氣分を呈して居る

大豆

滿鐵直積は相場として十五圓二三十錢處なるも內地の買見送りに五圓以上の買人なく金汗ゞ月渡し十五圓賣の四圓七

仁川正米

買の見當なるも荷主筋の強氣の爲め商談行はれず閑散である

日曜日に正米の賣注文を溜らして來た大阪の山田は北國の正米安を受けて今朝は前日來の注文を取消し來るなど午前中二十九圓處を唱へられた丸キ四等は午後に至り二十八圓六七十錢見當を唱へて買氣薄となり地摺玄米は二十五圓四五十錢粳神力種八錢在來種七錢六厘大豆龍山物十六圓長湍十五圓七十錢白川十五圓五十錢見當である

釜山正米

現物二十九圓三十錢一月中限二十八圓七十五錢より六十錢一月末限二十八圓七十五錢より七十錢出來高八千石大豆十五圓七十錢

群山正米

現物三十圓一月中限二十八圓九十錢一月末限二十八圓五十五錢より七十五錢出來高二萬千五百石

大邱正米

現物二十八圓九十錢十二月末限二十八圓四十錢一月中限二十八圓十五錢より三十錢一月末限二十八圓十七錢出來高三千石

仁川期米

東京期米

	三日前場	三日後場
寄	三六・三一	三六・六五
二節	・三一	・五一
三節止	・三〇	…
四節	・四二	・四九
五節	・四三	・四五
六節	…	…

大阪期米

	三日前場	三日後場
寄	三三・五〇	…
二節	・四二	…
三節止	・二〇	…
四節	・四三	・四五
五節	・一	…
六節	…	…

兵庫期米

	三日前場	三日後場
當 寄	三三・八〇	三三・四九
止め	三三・三九	三三・七〇
中 寄	三三・三九	三四・一六
止め	三四・二〇	三四・〇〇
先 寄	三四・〇〇	三四・〇〇
二節	・二六	・五一
三節	・三五	・五八
四節	・二二	・六八
五節	・一八	・四九
六節	・四九	・七〇
七節	・五〇	…
八節	・四九	…
九節	・五一	…
十節	…	…

下關期米

	三日前場	三日後場
寄付	三三・四一	三三・三四
止め	三三・三三	三三・四九

桑名期米

	三日前場寄付	止め	三日後場寄付	止め
當限	…	…	…	…
中限	…	…	…	…
先限	三三・六九	三三・七九	三三・八一	…

大阪三品

	三日前場寄付	前場大引	三日後場寄付	後場大引
十二月限	三〇三・〇〇	二九八・六〇	三〇〇・一〇	[illegible]
一月限	二九八・六〇	三〇〇・一〇	二九八・六〇	二九八・〇〇
二月限	三〇一・一〇	三〇〇・六〇	二九八・八〇	二九六・三〇
三月限	三〇一・〇〇	三〇二・〇〇	三〇〇・〇〇	二九九・九〇
四月限	三〇二・一〇	三〇二・四〇	二九九・九〇	三〇〇・一〇
五月限	二九九・九〇	三〇四・八〇	三〇〇・〇〇	三〇二・〇〇
六月限	三〇一・一〇	…	…	…

通俗太閤記

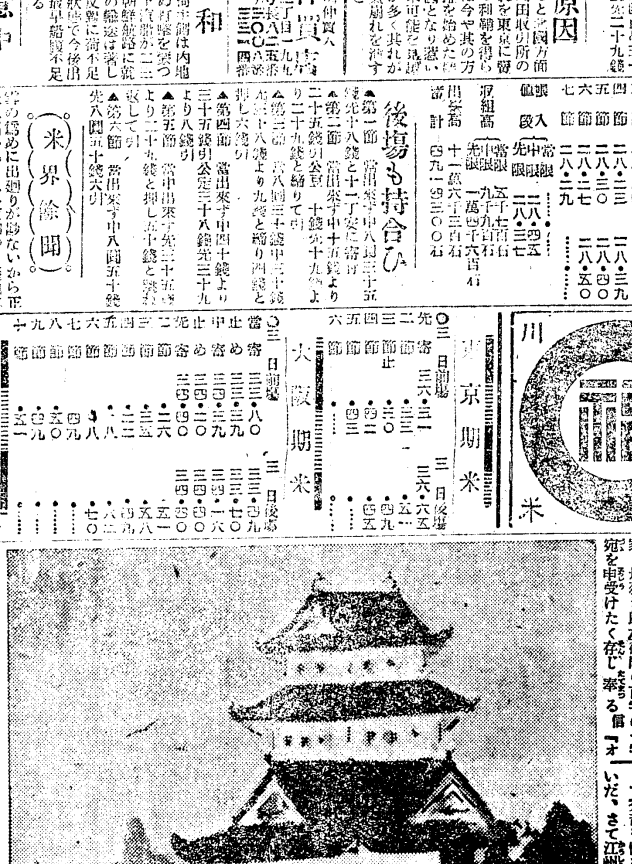
三百十三回

松林伯知講演　加藤由太郎速記

藤吉郎はどうも木下筑前守では面白くないと云ふ考へか、秀吉これまで筑前守を一度も名乘らない織田信長が一日秀吉を召されて信『其方何とか姓名を改めて然るべし』と仰せられた時に秀吉謹んで答ふるには秀『今更新しき申條にはござれども、卑賤の御奉公より段々と御取立を蒙り斯の如く立身いたし、唯今では所領を過分に拜領いたし、其上に叙爵仰付けられ冥加の程恐ろしく存し奉ります る、就て今日斯く八ヶ間敷くなりましたも皆我が君の御威光に出る處なれば、御家の老臣柴田勝家、丹羽五郎左衞門の苗字の一字宛を申受けたく存じ奉る』信『オ〻夫れは面白きことを云ふものかな、地の利は人の和に如かずとか我家の武家揃にも和合して來た方を祝ひ、敵に當ればこそ信長の威も海内に加ふるなれ、其方が柴田丹羽の苗字の一字宛を申し受けたしとは兩人も喜ぶことであらう斯くてこそ家人の和合も益々いたすなれ、コリャ勝家長秀、秀吉の唯今の申し條異存はあるまいな、謂はしても好いな、勝『ハヽッ、過分の仕合せ……』信『長秀は如何に』長『私儀もポツ〳〵でござる』信『何ぢやポツ〳〵とは』長『勝家と同じと申す儀でござる』信『妙な言葉があるな、夫れは雄語か……』長『秀詰まらない處で言葉措みをしたもの』信『藤吉郎兩人に於ても異存はない由である、然らば柴田では呼び憎いに由つて、是より羽柴筑前守と申せ』秀『ハッ有難き仕合せ……』といふのは秀吉の姦

ては其威光其勢力は柴田勝家、丹羽五郎左衞門に及ぶ處ではない、殿樣も此の兩人の苗字なら御許しになるであらうといふ、然るに兩人共能く働く者で動もすると自分以上の功を立てる信長の心に叶つて秀吉〳〵と御愛しやるのが癪に觸つて仕やうがない折があつたら秀吉の讒言を云つて追つ拂はうと云ふ樣子のあるのを見て取つた秀吉、折角是までの身分になつて浪人でもするやうなことがあつては自分もこれで老朽なければならぬ、茲は一度どんな我慢をしても……と大きな望みがある秀吉でありますから、態と下手に出て苗字の一字宛を貰つて羽柴と改めたのは、是を緩和策のためとは知らない兩人は大層鼻を高くして秀吉を憎むの念が幾分か薄らいだ、さて江州安土山の城普請出來いたして信長これに移轉いたして以來其威益々高く、諸國の豪傑は昔鎌倉に於ける賴朝公御繁昌の當時吾も〳〵と鎌倉に馳せ集まつた例を引き、追々安土に來りまして珍器名物を献上して只管我家の安全を計ります、爲元に付く世の中とは云ひながら是は據ろない次第であります、最早事實に於て日本六十餘州が依存いたしたと同樣、其中に從ひ參らず、何等の挨拶もないのが中國の毛利家、これはまた大家でございまして、大内家の所領を殘らず依存して山陽道は殘らず毛利の所屬も同樣、何の信長がと云ふ氣でございますから何の挨拶もいたしませぬ、是後に中國攻の起つた原因である、然る處其年八月北國より早馬來つて言上に及ぶには、加州大聖寺城主戸次左近去年越前一揆退治の後當城にありて加州を段々に斬靡めよとの御許しに依り、手段を廻らし加州へ追々に進軍いたし、若及ばざることあれば柴田勝家方へ援軍を乞へ

せ來りたるに由り、左近は益々勝利を得てあつたが、一揆は勢強なる上日々に其勢ひを加へ、城中は元より寡兵なる故救援を乞ふ人數にて籠城とてもない のであります。



資生堂製菓　明治屋　發賣元

京城明治町一丁目　佐々木　胃腸病院　入院隨意　電話本一六五九番

X光線の治病効果

X光線殺菌の効力は病菌にも及ばないが光線は身體の組織に深く浸入せしむるを能く色々の病源を撲滅して治病効果を奏します、然し其の波長が短過ぎて効力を奏せぬ場合にはX線は何等の効果なく全く無効と成るものですから技術の經驗に依て始めて効が表はれるので有ます

◇最も良い適應症は るいれき。わきが。乳癌。頸腺炎。肋膜炎。にきび。水虫。頑癬。皮膚病。濕疹。白癬。等で、ですから患者に困つて居る方は御試の物理療法へ來られん事をお勧め致し升

お辨當代りに、間食に

○菓子ラスク　半磅入一函　三十五錢

明治町木村屋（電本二八七〇）

京城日報社代理部　電話光化門四〇〇　六三三

將棋新手合（六）

於東京淺草區新堀井町二　將棋所

▲三段 坪井武雄（東京）

△三段 前田來次郎（東京）

平手先△三段 前田氏

圖は前號指了迄の局面

△持駒 前田氏 飛 桂 歩

△五二馬▲同金上ル△五一桂▲五二金△六四桂打▲同金△同桂▲同角△二一飛▲六六桂△八八玉▲三九龍（以下次號）

十二月五日（舊曆十月二十七日）水曜

▲三碧▲壬子▲赤口▲除▲箕宿

▼三碧▲中途で挫ける日西北より利す世話事禁物坤と乾が吉

▼四綠▲思つた事は行うて必ず成功する入學旅行開店吉坤と乾が吉

▼五黄▲資本の都合には利益の見えぬ日辛抱が肝腎坤と南と北が吉

▼六白▲無茶苦茶な事ある、控へ目にして安全北と巽とが吉

▼七赤▲出過ぎては損する內輪に控へ目が吉

▼八白▲新しい事は總ね面白くない本職を守つて利あり巽と坤が吉

▼九紫▲諸事調子よく大に望を達し得らる但し締め括りが大事乾と北が吉

▼一白▲精出せば出す程相當な利益がある待人來る東と巽が吉

▼二黑▲折角の奮闘も無駄に終り易い實直を旨として利坤と北が吉

關釜連絡船

釜山發　午前十一時　午後九時三十分

三日　朝、昌慶丸　夜、景福丸

四日　朝、德壽丸　夜、昌慶丸

心細い獨內閣

[illegible]

支拂能力調査に米不參加か

[illegible]

獨の聯合軍官吏逮捕に抗議

[illegible]

ホシ胃腸藥デー

一日　二日　三日　四日　五日　六日　七日

ホシ胃腸藥

見よ、何たる凄まじき賣行、何たる喜ばしき歡迎であらう。各人は家庭の常備藥としてホシ胃腸藥を爭ひ求めた。「ホシ胃腸藥を呉れ」「ホシ胃腸藥を下さい」で、全國の藥店は大多忙を極めて居る。洵に此の賣行!!、此の信用!!、皆これ我星製藥の偉力の示すものなりとは云へ、日頃如何に愛用せられつゝあるかを裏書するに餘りある。求めざるものよ、速かに求めよ、今日を逸して今日あらず、ホシ胃腸藥デーと云ふ又なき機會を忘るゝ勿れ。

定價　二十錢　五十錢　一圓　二圓

資本金五千萬圓

星製藥株式會社

東京　大崎

開業廣告

富國徴兵保險相互會社

基金參百萬圓

徴兵保險は兵役義務の均等を圖り安心して服務し得らるゝ國家的必要の事業であります、此性質上營利を目的とする組織ではいけません、相互組織として利益は契約者本位とせねばなりません即ち時勢の要求に因り本社は率先此趣意の下に生れたのであります何卒御賛成の上續々御契約あらんことを希望致します

大正十二年十一月

取締役社長　根津嘉一郎
專務取締役　伊豆凡夫
常務取締役　吉田義一郎
取締役　稲畑勝太郎
同　小倉常吉
同　若尾璋八
同　上遠野富之助
同　馬越恭平
顧問　陸軍大將　一戸兵衛閣下
同　同　井口省吾閣下
同　陸軍中將　竹下平作閣下
同　同　井野口春清閣下
同　同　儲方德藏閣下

取締役　和田清兵衛
同第一部長　佐竹源治
監査役　田中四一郎
同　増田義一
同　小野根富三郎
第二部長　宮內直己
常任顧問　法學博士　粟津清亮
顧問　陸軍中將　古海厳潮閣下
同　同　岡澤慶三郎閣下
同　同　小田切政純閣下
同　海軍中將　寺垣猪三閣下
同　同　吉田清風閣下

本社　東京市麹町區有樂町一丁目一番地有樂館內
關西支部　大阪市北區堂島ビルヂング內

主なる出資者（イロハ順）

[illegible]

▲營業案內は御通知次第御送り致します
▲代理店御希望の方は御申越し下さい御相談致します
▲身體健全身元確實なる外務員を招聘致します御希望の方は履歷書添付御申込下さい殊に在鄕軍人を歡迎致します

京城永樂町二丁目
入院隨意
酒井婦人病院
（商品陳列館西門前）
酒井一郎
電話一八〇三番

內科　小兒科
今村醫院
京城若草町大通り
院長　今村豊
入院隨意
電話一八三一番

（兒童保健相談所）
イケダ內小兒科病院
京城三越呉服店前へ入る明治町一丁目
院長　池田
電話

りん病　ばい毒　請合藥

定價　……

百圓進呈

本劑りん病藥の主藥は治療劑として、ばい毒藥の主藥は臓內服藥として世界醫藥學上第一有效と確認せられ帝國醫科大學病院等に於て賞揚配劑せられつゝあり且內務省衛生試驗所が檢查封緘せる高貴藥を配劑せることを保證す若し分析の結果前述の證言に違へる事を發見せる時は分析料として、金百圓を進呈す。

●あらゆる治療法を講ずるも効なき患者は兎に角最後の手段として當商會に來れ。

●花柳病病理模型は全國及び海外に設置の專賣所店頭に陳列しあるを以て參考の爲一見せられたし。

●本劑は請合藥に付き他の藥店に販賣を許さず故に入用の諸君は下記專賣所へ直接申込あれ。

發賣元　關西・關東
大阪三休橋北詰　電話船場一六一一四番二三四四番
東京日本橋通四　電話本局一〇七三三八四番

有田ドラッグ專賣所

●朝鮮
京城　南大門外　黄金町　鍾路四　龍山練兵町
仁川宮町二
大田春日町一
群山東榮町
全州高砂町
木浦榮町
光州本町
麗水町
大邱弓町
甘浦港
釜山辨天町
馬山京町三
慶南統營面
慶二浦本町
平壤郵便局前
鎮南浦三和町
新義州常盤町
元山本町二
咸興本町二
羅南生駒町

にせドラッグあり有田ドラッグ